

2013年10月16日

木化事業を通じ、被災地復興を支援 福島県川内村にて木造の工場を着工

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区）は、福島県双葉郡川内村（以下川内村）に建設予定のコドモエナジー株式会社（社長：岩本 泰典 本社：大阪府大阪市）の蓄光タイル工場の設計・施工を受注し、本日10月16日に着工いたしましたのでお知らせいたします。本工場は、経済産業省の取組みの一環として福島県が実施している「ふくしま産業復興企業立地補助金」の対象企業として選定されたコドモエナジー(株)が復興促進と地域活性化を目的とし、川内村における新たな雇用創出や地場産業の確立を目指し建設するものです。

本件は被災地での非住宅建築物の受注、木造の工場の設計・施工という、いずれも当社では初の取組みであるとともに、ニュージーランドにある当社100%子会社のNelson Pine Industries Ltd.（ネルソン パイン インダストリーズ）で製造された構造用LVL^{※1}を使用する国内初の大規模木造建築となります。



工場内部においては幅約18m、奥行き約34mの無柱の大空間を実現するため、株式会社大林組（社長：白石 達 本社：東京都港区）が開発したロングスパン架構の施工が可能な「オメガウッド^{※2}」を採用。また、事務室やエントランスホールなどの床には105角の杉材を使用することで木質感溢れる室内を提案しています。

工場で製造される蓄光タイル「ルナウェア」は経済産業省主催の第4回目のづくり日本大賞（2012年度）において最高賞である内閣総理大臣賞を受賞しており、耐摩耗性、耐水性、強度、輝度に優れ、半永久的に蓄光機能を持続出来る新しい素材として、電気の少ない街や村などの夜間照明をはじめ様々な用途への活用が期待されています。



当社グループは2012年4月に東北復興支援室を設置し、事業を通じた被災地の復興支援をおこなっており、今回の工場建設を通じて雇用創出などに寄与できることに大きな意義を感じています。なお本件は大型建築物の木造化等を進める木化事業^{※3}の観点から、企画・設計・施工については木化事業を推進する木化営業部が担当しています。

- ※1 Laminated Veneer Lumber/単板積層材；単板を互いの繊維方向がほぼ並行になるように積層接着させた製品
- ※2 LVLのビス止めつづり材による燃えしる設計で、大スパン・短工期・ローコストを可能とした(株)大林組のオリジナル技術
- ※3 木造化・木質化を通じて、木材資源の用途拡大を推進する当社グループにおける各事業の総称

【物件概要】

事業主	コドモエナジー株式会社
所在地	福島県双葉郡川内村大字下川内字砂田334及び335
用途	工場・事務所（蓄光タイルの製造）
延床面積	1367.8㎡
設計	基本計画：大林組+住友林業

	実施設計：住友林業（構造設計：大林組）
施工	住友林業
構造	木造軸組み工法（大林組「オメガウッド」採用） 準耐火構造
階数	地上2階
着工日	2013年10月16日
完成予定日	2014年5月（工場稼動開始予定）

以上

《ニュースリリースに関するお問い合わせ先》
住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション室 森永・飯塚
TEL：03-3214-2270

《木化事業に関するお問い合わせ先》
木化営業部
TEL：03-3214-2535